

6月10日(月)

うわべを見るな

聖書朗読 I サムエル 16:1~13

人が見るようには見ないからだ。人はうわべを見るが、主は心を見る。

I サムエル 16:7

テレサは生活費を支払い、家の補修をしながらも何とか暮らしています。60歳を超えても、里子である3人の園児の世話もしています。健康に不安があるものの、神様が見守ってくださるために世話が続けられると思っています。彼女を見ている限り14歳の時にアル中の母親から2人の弟と一緒に家を飛び出し、働きながら全日制の学校へ通い、弟たちを育てたようには見えません。

テレサは高校を卒業後結婚し神様に忠実な4人を育て上げました。彼女は一家の長として、老人の介護士として、里親として働きました。また寝たきりの夫の世話をし、夫が先立ったときにはまだ育ち盛りの男の子たちがいました。

もし私たちがテレサに会ってもそんな過去は想像もつかないでしょう。困っているやもめや孤児の世話をする(ヤコブ1:27)人には見えないでしょう。外見だけでテレサを判断したら、彼女の素晴らしい心を見過ごすでしょう。外見が価値と考えるのは過ちです。私たちが人を判断するときちょっと立ち止まり外見より内側にあるものを見ましょう。そうすれば神様が私たち出会う人々の心を見られるように導いてくださいます。

讃美歌 第二編 161

祈り 親愛なる神様。あなた様が見ておられるように、私たちが人々を見られますようにお助けください。あなたはすべての人を創造されました。どうか私たちが会う人々を、あなたの子どもとして大切に出来ますように。イエス様の御名により。アーメン。

ベス・ロビンソン
テキサス州 ラボック

今日の力

2013年6月10日~6月16日

翻訳 井上輝彦

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

6月11日(火)

王のよろいか羊飼いの石投げか

聖書朗読 Iサムエル 17:38~47

私たちのたましいは主を待ち望む。主は、われらの助け、われらの盾。
まことに私たちの心は主を喜ぶ。私たちは、聖なる御名に信頼している。

詩篇 33:20~21

サウル王は、ゴリヤテの青銅のよろいかぶとが太陽の反射で輝いているのを見ました。そして王は羊飼いの少年ダビデと彼がもっている石投げのほうに目をやりました。そして王は思いました。「そんなものである巨体のゴリヤテは倒せない。ここに私のよろいかぶとがある。これを着なさい。これはこの国で王のために作った最良のものだ。これなら確かに安全だ」と。

ダビデは、何とか王のよろいかぶとを身につけ歩こうとしましたが、慣れなくてうまく歩けません。それは王を守るものであっても、ダビデには上手に使えなく死を意味するものでした。しかしダビデはゴリヤテに勝ちました。それは自分の信念を貫き王の準備した武具を使用せず、羊飼いが使用する石投げを使用したからです。しかしそれだけではないでしょう。巨体ゴリヤテに勝ったのは石投げではなく、神様に対する信仰だったのです。この場合勝利に導いた鍵はダビデの信仰の強さではなく、ダビデが信仰を寄せる神様の偉大な神業であります。『私は、おまえがなぶったイスラエルの戦陣の神、万軍の主の御名によって、おまえに立ち向かうのだ。』（Iサムエル 17:45）。

ダビデのように、私たちは神様の慈悲により各人に合った武具を身に着けて最善を尽くして主に仕えます。その武具とは、『主にあって、その大能の力』（エペソ 6:10）による武具なのです。

讃美歌 379

祈り 主よ。私たちそれぞれの大きさや形に合った武具を与えてくださり感謝します。そして私たちがあなた様の力であなたの御国に入ることが出来ますように。

イエス様の御名を通して。アーメン。

エルマー・プラウト

カルフォルニア州 ウッドランド

6月12日(水)

私は愚か者ではない

聖書朗読 I 列王記 3:3~13

主を恐れることは知識の初めである。愚か者は知恵と訓戒をさげすむ。

箴言 1:7

もし私たちがこの世で持ちたいと思うものがあるとしたらそれは何でしょう。金銭ですか、権力ですか、美貌ですか、長寿命ですか、健康ですか、それとも幸せな結婚生活ですか。例をあげればきりがありません。というのも日常の祈りの中で私たちはその多くをお願いしているからです。

ずっと昔、神様はソロモン王の望みを叶えてあげました。神様は何でも願いを申してみよと仰せになりました。しかし王は私たちの考えがつかないものを要求しました。知恵です。

王は、イスラエルを治めるためにおびたしい仕事をさばく知恵が必要だということを知っていました。神様はその王の利己的でない願いを喜び聞き入れられました。今日私たちがこのソロモンの洞察力を、箴言や伝道者の書や雅歌の中で学ぶことが出来ることは幸せです。

神様から見てどんな人が、知恵があるのでしょうか。それは個人の知識の量や知能指数の高いことではありません。神様にしてみれば知恵のある人とは神様を恐れ神様の命令に忠実な人です。さあ熱心に知恵を求めて祈りましょう。本当の知恵を求めて。

讃美歌 335

祈り 御在天の父なる神様。私たちと共に聖書を学び理解する力をお与えください。聖書から学んだことを実行する決断力を与えてください。

イエス様の御名を通して。アーメン。

ジェーン・P・マッシー

テキサス州 ヒューストン

6月13日(木)

悪魔の道具

聖書朗読 I列王記 19:10~18

彼らはホル山から、エドムの地を迂回して、葦の海の道に旅立った。しかし民は、途中でかまんでなくなり、民数記 21:4

悪魔が廃業するのでその道具を私たちに売りつけようとしています。その道具の中には、妬み、憎悪、自慢、肉欲、悪意、偶像崇拜やその他いろいろあります。少しはなれた所に使い古されてはいますが、高額な道具がありました。それは落胆です。なぜそんなに高額なのかを尋ねると、悪魔は「これはとても使い勝手が良く、ほかの物では出来なくても、これを使うと簡単に人の心をこじ開けてはいることができるからだ」と答えました。また「一旦入ると私の思い通りに人間を操ることができる。私は誰にでも使っているのだから磨り減っているが、私のものだとはいほとんど誰も気づいていない」と答えました。

エリヤは主の預言者として残ったのは自分一人であると考えて落胆していました。神様は決して一人ではないことをエリヤに自覚させます。そしてエリヤを立ち上がらせ忙しくさせます。落胆しているときに元気を取り戻す一番の方法は誰かのために、何かをすることです。それは私たちが何をすべきかの順番を考え直すのに役立ちます。それはエリヤに役立ち、私たちすべてにも役立ちます。

聖歌 318

祈り 御在天の神様。私が落胆しているとき、私をあなた様に向け、私が一人ではないことを知らせてください。神様のお導きによる奉仕を通じて忙しくさせ、他人に祝福されることが出来ますように。

イエス様の御名を通して。アーメン。

デール・フォスター
テキサス州 サイプレス

6月14日(金)

困惑したとき

聖書朗読 II列王記 19:14~19

万軍の熱心がこれをする。

II列王記 19:31

ヒゼキヤ王がどうしてもない困難に遭遇したときどんな行動をとったのかという箇所を読んでみましょう。この王はアッシリアの王がエルサレムに侵入し滅ぼす計画を知ったとき、預言者イザヤを通して主を呼ぶようにお願いしました。そしてヒゼキヤ王は主に祈りました。『私たちの神、主よ。どうか今、私たちを彼の手から救ってください。そうすれば、地のすべての王国は、主よ、あなただけが神であることを知しましょう。』(II列王記 19:19)。神様はヒゼキヤ王の祈りに答えて、誰にもこの地を侵略させず、主である神が町を守ると約束されました。その夜、主の使いが出て行ってアッシリアの陣営で、18万5千人を打ち殺しました。

落胆し困惑したときには、主に祈りをささげましょう。そして主と共に悩み、関心事、問題を共有しましょう。ちょっと立ち止まりあなたがたの悩みを主に知らせましょう。そうすれば神様はきっと手を差しのべられ、身に余るほど程の祝福を与えてくださるでしょう。

聖歌 296

祈り 御在天の父なる神様。私たちの日々の闘いの中で、私たちが決して一人ではないことを感謝します。私たちが心配や悩み事を抱えてあなた様に近づくとき、答えてくださいますように。私たちの信仰を強めてください。あなたの愛と慈悲で包まれますように。

イエス様の御名を通して。アーメン。

マーク・A・ヤング
ホンジュラス トルジロ・コロン

6月15日（土）

神を見つける

聖書朗読 ヨブ 23：1～12

私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前をはなれて、どこへのがれましょう。 詩篇 139：7

主は、ヨブのことを『潔白で正しく、神を恐れ、悪から遠ざかっていた』（ヨブ 1：1）と言っておられます。しかしヨブ記23章では、つらい不満や苦情が述べられています。ヨブは失望しおそく立腹しているのでしょう。彼も、悪いことは善人には起こらないという間違った考えを、友人とともに持っていました。正しく生きている人が次から次へと災難に見舞われ、ついにヨブは神様になぜこんなに多くの災難が降りかかるのかの理由を尋ねようとします。そして神の御前で災難の実体について並べ立て論じ合い、神が答える言葉を知りたいと思っています。

ヨブは神を求めて東西南北どこを向いて歩んでも見つかりません（ヨブ23：8～9）。彼は間違った動機によって神様を求めているのです。

幸いにも、神様は最後には神の統治をヨブに説明し、彼も理解し祝福されました。神様はどこにでもおられます。正しい思考で神様を求めればすぐに見つかるでしょう。

次の詩篇は私たちを慰めてくれます。

たとい、私が天に上っても、そこにはあなたがおられ、
私がよみに床を設けても、そこにあなたはおられます。

詩篇 139：8

讃美歌 301

祈り 慈悲深い神様。あなたの存在を認識させてください。また正しい理由であなたを求めることができますように。
イエス様の御名を通して。アーメン。

ウエイン・エステ

カルフォルニア州 サウザンドオーク

6月16日（日）

終わりよければすべてよし

聖書朗読 ヨブ 42：7～17

私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているからです。

Ⅱテモテ 1：12

苦しみにあっている時なぜかと理由を考えたくくなります。苦難のなかにあり、なかなか抜け出せない時、この質問が浮かびます。私たちは苦難の嵐の後に何が来るか、その向こう側には何かあるのかは分かりません。

ホーマーのオデッセイの中で、「物事の途中で終わりが見えると思うな。しかし物事には必ず初めがあり、中間があり、終わりがあると考えよ」とあります。

初期の殉職者が埋葬されるときは、埋葬されるまでの間、キリスト教徒は希望の歌を歌いました。彼らにとってはよき終わりで良かったのです。ヨブの最後もハッピーエンドでした。

神の固さは人間のやわらかさよりやさしい。

そして神の強制は私たちの解放である。

——C・S・ルイス

聖歌 450

祈り 天のお父様。ヨブの強い信仰が輝かしい終わりを迎えたことを思い起こさせてください。

イエス様の御名を通して。アーメン。

ロバート・W・ローレンス
ネブラスカ州 ヨーク